

新型コロナウイルスへの対応について

コロナウイルスの恐怖

Allxonでは新型コロナウイルス(COVID-19)の影響により、テレワークに関するお客様からのお問い合わせが増えています。私たちのパートナーはリモートでの作業を余儀なくされ、コロナ禍が長期化した場合の危機管理計画を求めています。計画にはビジネスのセキュリティ、統合性、データ保護義務を損なうことのない簡潔なオプションが必要です。

ウイルスがアメリカ、ヨーロッパ、中東へと広がるにつれ、各国政府に衝撃が走っています。これらの地域や他地域の企業は集



まる人の数を制限し、公共の場所や職場を避けるよう要請しています。Allxonのお客様は大半は自宅待機または在宅勤務で、ウイルスの拡散を防いでいます。しかし仕事をストップさせるわけにはいきません。Allxonには、IT/OTマネージャーが必要な課題に取り組むソリューションがあると信じています。そしてそれはビジネスのロケーションのネットワークに散在するすべてのAIoT/IoTデバイスの操作、トラブルシューティング、管理を快適なホームオフィスからリモートで実現することです。

作業空間と環境の変化

ハーバード・ビジネス・スクールでは同校の教授に新型コロナウイルスが作業空間に与える影響について調査を実施し、興味深い結論に達しました。すなわち、ビジネスが従業員との信頼に基づく文化を形成し、ビジネスの恩送りをサポートすることで、顧客も同じこと実施するようになり、ツールによってネットワークが戦略的になるというものです(Allxonのポータルなど)。企業は作業空間を変容させ、価値の高い市況/速報のアップデートを提供するAIoTキオスクや壁掛け除菌デジタルサイネージキオスクがある情報デバイスを増やしていくことになります。デジタルサイネージやキオスクは広告、メッセージ、ビデオ、SNS、健康情報などを表示するストーリーボードを提供します。AIoTは特定の職場に対応して従業員の仕事に特化した情報を

強調します。さらに、誰とも接触せずにソーシャルディスタンスを保ちながらデジタルサイネージや専用アプリによるOJTで学生/従業員/トレーナーの進捗具合をアップデートするという新たな取り組みも進められています。Allxonは現場でのトラブルシューティングによる交通費を削減し、高額な人件費の削減(アメリカとヨーロッパ)、日本の場合は労働力の削減を目指す企業の取り組みを実現します。

AllxonのOOBデバイスマネジメント

AIoTデバイスマネジメントはインバンドクラウドデバイスマネジメントソフトウェアモジュールで維持できますが、デバイスのシステムのクラッシュ、OSのクラッシュ、不正なアプリ操作があった場合、通常の場合ではただちに修復できるものではありません。Allxonのアウトオブバンドテクノロジーを使えば、上述の状況はコールドスイッチでデバイスのオンとオフを切り替え、現場作業なしに復帰させることができます。これは最近の新型コロナウイルスの抑制を踏まえたソリューションです。リモートデバイスのOSがクラッシュした場合、IT/OTは簡単にデバイスを再起動してダウンタイムなしにモニタリングや管理の機能を復帰させることができます。すべてのリモートデバイスにAllxonのOOBイネーブラーがインストールされると、現場におらずとも1人の管理オペレーターがすべての問題に対処できる

ようになります。

プロビジョニングとOTAのアップデート

新型コロナウイルスは労働力を様々な方法で制限します。Allxonのソフトウェアがあれば、IT部門はプロビジョニングと無線アップデートを実行することで前線エリアで作業する人数を減らし、確実にリモートでAIoT機器を維持することができます。Allxonのプロビジョニング機能で、組織はマイナスをプラスに変えることができます。プラットフォームの下で、デバイスはグループ化され、リモートでセットアップして構成し、無線でソフトウェアのインストールを実行し、ステータスレポートを様々な時間やタイムゾーンに暫定的にプッシュすることができます。管理者が一度ポータルでグループを設定するだけで、複数のデバイスがネットワークに展開されていつでもどこでも各デバイスのアップデートコストを削減することができます。このような展開はすでにリアルタイムで動いており、フランスのお客様からは2,600ものデバイスのアップデートが必要なプロジェクトの成功が報告されました。結果として以前のプロジェクトに基づく初期セットアップのコストと時間を68%以上も節約することができました。

Allxonのサポートサービス

Allxonはウェブベースのインタラクティブダッシュボードを提

供し、寿命が終わったデバイスの安全な廃棄や交換、24時間フル稼働のモニタリング、デバイスのポリシーとプロビジョニングの設定、データ収集と解析的予測、グループでの登録とプロビジョニング、リモートサポートのモニタリングとレポート、カスタマイズサービス、大規模展開、障害回復を実現します。

まとめ

コロナウイルスだけでなく、コストを削減するためにも、ビジネスには現場での手作業なしにデバイスのトラブルを解決できるソリューションが必要です。従業員の健康と安全を守りつつビジネスの運営を確保することがベストプラクティスレベルで維持され、確実にこのコロナ禍をうまく乗り越えることができるでしょう。

